子どもの親密圏から捉えるA地域の健康ニーズ：健康支援活動の展開のための基礎調査

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2019-10-31
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 尾﨑, 優子, 坂井, 利衣, 庄司, 靖枝
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1095

4-B-13

子どもの親密圏から捉える A 地域の健康ニーズ
―健康支援活動の展開のための基礎調査―

尾﨑優子[1)]
坂井利衣[1)] 庄司靖枝[1)]

【目的】子どもが健やかに育つために、子どもを取り巻く人たちの健康づくり（ヘルスプロモーション）をともに考えてく必要があるという問題意識にもとづき、主に KIT 周辺の地域住民や、子どもたちを支援する人たちを対象に、子どもの健康との関連から当該地域の健康課題がどのように認識されているかについて調査する。本研究の特色は、子どもを主軸にしたあらゆる世代の連関を考慮し働きかけることのできる健康支援モデルの構築を視野に入れている。その前提として、まずは当該地域の顕在的・潜在的健康ニーズを把握する必要があるが、子どもの健康、あるいは子育てという社会的営みを調査の観点の中核に位置付けるという、新しい視点を打ち出すことを検討している。ヘルスプロモーションの新たな枠組みの中で捉えられる健康支援の諸課題を検討し、子どもの健康に対する本学のアウトリーチの方策を、すでに行われてきた実践も含めて提言していく。
【方法】本学研究倫理委員会の承認を得て、KIT 来訪者へのアンケート調査ならびに、5 地区の民生児童委員、区の子育て支援担当保健師、小学校養護教諭にインタビュー調査を行っている。今後、残り 1 地区の民生児童委員、児童館、保育所、シングルマザー支援・在住外国人支援団体等へのインタビュー調査を継続する予定である。得られたデータから健康ニーズを整理し、子どもの親密圏からそれらを把持することの意義について考察する。

1）保健科学部看護学科